



食料の量・質の担保と  
生物多様性維持の  
両立は可能か？

2024 G7広島サミット & 広島大学75+75周年記念事業

# 食料安全保障シンポジウム

Food Security Symposium  
2023 4.22 SAT  
14:00-16:30  
開場 13:30~

- 会場：サタケメモリアルホール (広島大学 東広島キャンパス)
- 対象：どなたでも参加できます。



杉中 淳



北島 薫



吉崎 悟朗



川島 一公



水野 英則

|   |        |             |
|---|--------|-------------|
| プログラム   | 14:00~ | 開会挨拶        |
| [司会]<br>鈴木 由美子<br>広島大学<br>理事・副学長<br>(教育・平和担当) | 14:05~ | ビデオメッセージ    |
|   | 14:10~ | 基調講演        |
|   | 14:30~ | 事例報告        |
|   | 15:50~ | 広島大学研究紹介    |
|   | 16:05~ | パネルディスカッション |
|   | 16:25~ | 閉会の挨拶       |

越智 光夫 広島大学長

岸田 文雄 内閣総理大臣

日本の食料安全保障対策について 杉中 淳 農林水産省 大臣官房総括審議官

## 1 生物多様性を維持する持続的な農業

北島 薫 教授 (京都大学大学院農学研究科・副研究科長)

熱帯林の生物多様性とグローバルな食料安全保障

## 2 生物多様性と質と量を確保する農業技術開発

吉崎 悟朗 教授 (東京海洋大学 海洋科学技術研究科)

生殖幹細胞を使って魚を増やす：有用魚の増産と希少種の保全

## 3 新たな食料資源の開発

川島 一公 (株)インテグリティカルチャー 取締役CTO

環境コストの削減と食糧自給率の向上を実現する細胞性食品 (培養肉) の開発

## 4 食料安全保障への取り組み

水野 英則 (株)サタケ 常務執行役員 先行技術本部 本部長 / 技術本部 副本部長 (兼務)

食の安全・安心と質・量を確保する技術

光と熱環境で動物福祉と牛乳生産量を両立させる最新DX酪農技術 杉野 利久 教授 (広島大学大学院統合生命科学研究科)

海底水自動揚水装置SPALOWによる牡蠣 (カキ) 増産 小池 一彦 教授 (広島大学大学院統合生命科学研究科)

世界で広がる塩害問題~耐塩性イネを作る試み~ 上田 晃弘 教授 (広島大学大学院統合生命科学研究科)

MC: 島田 昌之 教授 (広島大学大学院統合生命科学研究科)

菅田 淳 広島大学理事・副学長 (研究担当)

事前登録制  
参加無料  
定員 500人

